

伊勢崎
市議員

佐藤ともものり

議会だより



伊勢崎市羽黒町27番地20(事務所:伊勢崎市下蓮町247)

TEL&FAX 0270-32-8122 ホームページ <http://tomonori.s1010.xrea.com/>
E-mail tomonori.sa10@gmail.com Facebook <https://www.facebook.com/toayumo>

令和3年度(2021年度) 予算

～未来に向けて 持続可能な地方都市 実現予算～

可決しました!

- 一般会計当初予算額：745億3,000万円(対前年度比 +0.6%【4.3億円増】)
 - 特別会計当初予算額：616億2,475万円(対前年度比 +5.8%【33.5億円増】)
 - 企業会計当初予算額：321億6,262万円(対前年度比 △0.6%【2億円減】)
- [小型自動車競争事業費、学校給食センター事業費、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険]
[水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、病院事業(介護老人保健施設事業、訪問看護事業含む)]

重点政策(新規・継続事業の一部)

1. 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる(健康・医療 福祉)
新保健センターの整備、不妊治療・不育治療への助成、新型コロナウイルスワクチン接種の実施、ファミリー・サポート・センターの再編、老人クラブ活動への支援、障害者センターの運営
2. 市民と産業を支える力強いまちをつくる(都市基盤 産業・観光)
伊勢崎駅周辺の整備と賑わいの創出、幹線道路等の整備、上下水道の整備、いせさきプレミアム付商品券の発行、住宅リフォーム助成金、企業誘致の推進
3. 市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる(安心安全 環境)
国土強靱化地域計画の策定、災害避難場所の充実、空家等対策事業
4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる(教育 生涯学習・スポーツ・文化)
ICT教育の充実、世界文化遺産の整備活用、スポーツ施設(ラグビー場)の整備
5. 市民と協働して自立したまちをつくる(協働・共生 行財政)
都市地方連携推進事業、市税等のスマートフォン決済の本格導入、ふるさと寄付金の活用



新型コロナウイルス感染症関連の情報、ワクチン接種の情報など、最新情報は
【伊勢崎市ホームページ 新型コロナウイルス関連情報】(<https://www.city.isesaki.lg.jp/>)
にて随時更新されています。そちらをぜひご確認ください。



◆プロフィール 昭和47(1972)年3月18日生 資格:診療情報管理士、宅地建物取引士

- ・伊勢崎市立豊受小学校 卒業
- ・伊勢崎市立第四中学校 卒業
- ・群馬県立伊勢崎高等学校 卒業
- ・東海大学開発工学部情報通信工学科 卒業
- ・NTTアドバンステクノロジ株式会社(約10年勤務)
- ・公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院(約13年勤務)
- ・電子カルテやITシステムの運用管理業務にあたる
- ・平成30年4月 市議会議員初当選
所属会派:伊勢崎クラブ
所属委員会:総務委員会(副委員長)
世界遺産活用調査特別委員会(副委員長)

ICTと医療の知識を活かし、政策提言していきたいと思ひます。

【今までの主な議会活動】

一般質問にて(代表的な質問のみ抜粋)

1 マイナンバーカードについて

答弁内容

本市では、住民票等の証明書コンビニ交付サービスなどに、活用しています。先進自治体では、図書館等の公共施設の利用カードとして使用するなどの活用事例があります。これらの事例を参考に有効な活用方法について継続して検討を行っています。国は健康保険証としての利用や行政手続のオンライン化への活用など、様々な利活用方法を計画しています。今後も引き続き、国の動向を注視しながら、市民の皆様の利便性の向上に向けて活用対象事務の拡大について関係各課と連携しながら検討していきます。

2 ごみ分別における地域問題について

答弁内容

外国人住民に対して、6か国語で翻訳した家庭ごみ出しカレンダーやごみ分別のリーフレットを転入手続時に市民課窓口や行政区等を通じて配布、また市のホームページによる情報発信を行っています。ごみ分別辞典改訂版の発行及び全戸配布、市の広報誌及びホームページ等で情報発信、市職員の出前講座等での啓発活動及びごみ分別アプリ「さんあーる」の利便性向上に取り組めます。また、違反ごみなどが頻繁に発生するごみ集積所には、行政区と協議し注意喚起看板を掲示し回覧の配布などに取り組んでいきます。

3 学校教育におけるICT活用について

答弁内容

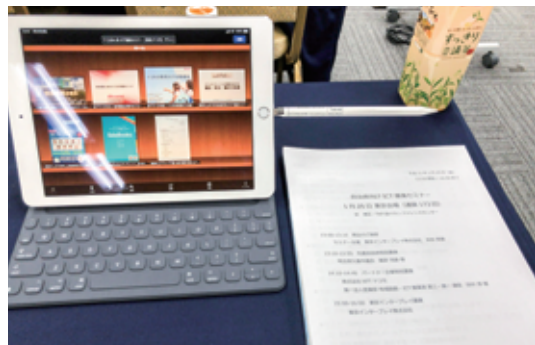
国のGIGAスクール構想に合わせ、計画の前倒しで準備に入り、市内小学校、中学校、四ツ葉学園中等教育学校の児童生徒全員に、1人1台タブレット端末を活用できるよう、段階的に整備していきます。市全体での活用に向け、学習指導上の課題と対応策を明確化し、いせさきGIGAALスクール構想の実現に向け、推進していきます。

- ・情報ネットワーク構築【学校内無線LAN設置】
教室や体育館でもタブレットが使えるように整備
- ・学習用タブレット端末【購入台数 18,123台】
ハードウェア：小学校 iPad、中学校・四ツ葉学園 Chromebook
ソフトウェア：ベネッセ社 ミライシードを活用予定(四ツ葉学園のみClassiクラッシー)

※その他議会の一般質問等につきましては
・伊勢崎市議会インターネット中継 <http://www.isesaki-city.stream.jfit.co.jp/>
・伊勢崎市議会会議録検索システム <http://www.city.isesaki.gunma.dbsr.jp/index.php/> をご覧ください。

タブレット端末導入検討会 が設置されました!

議会においても、ICT化に向けて動き始めました。副座長として活動させていただいております。



臂 泰雄 新市長誕生



あおぞらバス新車両お披露目会にて、
臂泰雄新市長と



臂市長と市議会議員の皆さんと

臂市長と様々な議論・協力を行いながら、
市民の皆さんが住みよいまちづくりに向け、邁進して参ります。

ご意見・ご要望をお寄せください

夢・未来を描ける街へ!

皆様の声を市政に反映させるため、ご意見・ご要望またはご質問など、EメールやFAXなどでどしどしお寄せください。皆様と一緒に住みよい伊勢崎市を創っていきましょう。

E-mail : tomonori.sa10@gmail.com FAX : 0270-32-8122
ホームページ : <http://tomonori.s1010.xrea.com/>
Facebook : <https://www.facebook.com/toayumo>



ホームページ



Facebook